

Neues in Nara

Nr.87

2024(令和6)年4月7日

Japanisch-Deutsche Gesellschaft Nara (JDG-Nara)

奈良日独協会(会長 河野良文) 〒630-8133 奈良市大安寺 2-18-1 大安寺内

Tel/0742-61-6312, Fax/0742-61-0473

<https://www.daiianji.or/jdgn/index.html>

編集: 浅川千尋 (asakawa@mild.ocn.ne.jp)

● 行事報告

2023年12月3日 恒例のクリスマス会開催



(河野会長とイエーレ首席領事)

近鉄奈良駅ビルの「百楽」にて、17時からクリスマス会が開催されました。当日は、河野会長の挨拶、来客として出席された在大阪・神戸ドイツ総領事館ミヒャエル・イエーレ首席領事の挨拶の後、水野理事の司会でクリスマス会は進行しました。会員の日本語・ドイツ語の歌あり、ドイツ語でクリスマスソングの合唱ありと、和気あいあいとした会でした。また、ドイツからの留学生や日本の学生も参加し各人に簡単に挨拶をして貰いました。



留学生や若者の参加は、本協会の活動に非常に良い刺激を与えるものでした。今後も日独交流・会員相互の交流のためクリスマス会のますますの発展を願います。33名の出席で楽しい時間は、あっという間に終了しました。

(全員集合写真)

● 会員だより

新会員 堀口 真澄さん

2023年4月から独語初級講座を受講しています堀口真澄と申します。この度日独協会へ入会し、年末のクリスマス会に参加させていただきました。

初級講座を受講するきっかけは、2022年10月からの娘のドイツ留学でした。娘は乗馬のトレーニングを受けるために1年間Reckeで暮らしました。Reckeで温かく受け入れていただき、ドイツならではの体験も色々したようです。晩夏の移動遊園地は一緒に楽しむことができました。多様な人々が大いに飲んで、食べて、遊んで、楽しい時間を共有していて、ドイツの懐の深さを感じました。

秋には大阪ドイツ映画祭で「白バラの祈り ゴッティ・ショル 最期の日々」を観ました。戦争という暗黒の時代の中で真実を求めることがどれほど困難で尊いかをあらためて実感しました。この運動に流れる人間の主体的な生き方と強い連帯が現在のドイツに繋がっているのだと思いました。

日本から一人でやってきた娘を家族のように受け入れてくださったドイツという国が大好きになりました。皆さま、これからどうぞよろしくお願ひします。



ご本人と娘さん

● 主な来訪者

2024年3月3日

レーゲンスブルク(Regensburg)から、

日本文化科学技術協会(JG-KWT)

会長 クラウス・ランゲ(Prof. Dr. Klaus Lange) レーゲンスブルク大学教授と

副会長中村由紀子氏ご夫妻が来訪しました。

3月26日

DAAD(ドイツ学術交流会)東京事務所から、ドイツ人研修生たちが来訪しました。

● 今後の主な行事等の予定

1 2024(令和6)年年次総会

5月26日(日)午後1時半から開催する予定です。

2 講演会

6月2日(日)午後3時から開催する予定です。

講演予定者

在大阪・神戸ドイツ総領事館総領事 メラニー・ザクシンガー(Melanie Saxinger)氏
ドイツ総領事館は開設150周年を迎え、ザクシンガー総領事は初の女性総領事です。
皆様、ふるってご参加くださるようお願い申し上げます！

編集後記

今号はシンプルなフォーマットで編集しました。読み易くなったと思いますが、いかがでしょうか(浅川)。

なお、SNSでも日独協会やドイツの情報を発信しております。

Facebookは、奈良日独協会(Japanisch Deutsche Gessellschaft in Nara)

Instagramは、narajapanischdeutsch です。